
枯れたナミダ

乃舞

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

枯れたナミダ

【Nコード】

N83160

【作者名】

乃舞

【あらすじ】

僕は涙をどこに忘れたんだろうか。

僕は、一体どうしたんだろうか。

忘れて、失って、壊して、大人になるんだろうか。

そんな僕。

信じてる。

愛してる。

頼りにしてる。

君だけだよ。

当たり前の、

上っ面だけの言葉。

信じていても、

結局は自分優先。

愛していても、

一番は自分。

頼りにしていても、

重要な事では頼らない。

君だけだなんて、

嘘っぱち。

みんなそうで。

例外などなくて。

でも、

少しだけ人を信じたくなる。

人恋しさにか、

自分と他人の比較で

自分愛したさにか、

単なる暇つぶしか。

結局傷つくのは自分。

分かってるよ。

分かってるのに。

知ってるのに。

僕は心で涙を流し、

湖を作る。

湖には

綺麗に咲いた花なんかなくて。

可愛い鳥なんか飛んでいなくて。

ただただ、

暗い闇の中。

一筋さえ輝く光なんかない。

ぴちゃん

ぴちゃん

波紋を作りながら、

心が震える。

震えるだけで、

涙なんか出ない。

枯れた心は、

潤った心にあるというのに。

溢れそうになってるのに。

零れてしまえば楽なのに。

ああ。

僕の心が欠落していく。

少しずつ失われていく。

亡くなっていく。

落ちた僕の心は、

なんと泣くだろうか。

底に着くと

なんと叫ぶだろうか。

一体

いつ

僕は

信じれるだろうか。

愛せるだろうか。

泣けるだろうか

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n8316o/>

枯れたナミダ

2010年11月10日22時19分発行